

結婚式は

市民の市営式場で

—五月二十五日開設さる—

市役所のもとの庁舎に日向市営結婚式場ができました。新生活運動のひとつとして結婚簡素化は大きくとりあげられておりますが、その趣旨にそって設けられたものです。去る二十四日修築が完成し早速二十五日使用申込第一号として、上町一区の鉄工所近藤弘さんと幸島島川さんの結婚式が行われ、第二号として二十八日、市収入役河野孝行氏長男昭一さんと中町の川村芳雄氏の次女都子さんの結婚式が松木市助役さんの仲人で行われました。この市営式場は市民の皆さんにお貸しするものでありまして、自由にとだでも使つていただく設備でありまして、希望の方は一度式場を御覧下さい。



花輪行進

富島中学校では五月二十日春季大運動会を行いました。五月晴に恵まれ二千の生徒たちは元気な花輪をついて張り切って走り跳び体操ダンスに自分たちの全力を出していました。切ったもの。

市内ではトップを切つて早い運動会。

御協力下さい

事業所統計調査に

来る七月一日現在で、全国一せいに事業所統計調査が行われます。これは農林水産業と公務以外の全産業別、規模別分布を明らかにし、特にサービス業については、その事業活動の状態を調査し、わが国経済の実態をつかむとともに、各種の標本調査のための基礎資料をつくる目的で行われるものであります。第一回の事業所統計調査は、昭和二十二年に、第二回は昭和二十三年に行われ、この年から三年毎に実施されてきました。本年の調査は、第五回目の調査にあたります。調査事項は、全事業については調査票甲を用いて、次の事項を調査します。(甲調査) (1)事業所の名称と所在地 (2)事業所の経営組織および本所、支所の別

日知屋城跡の植物

日知屋城跡には、珍しい植物が沢山あると聞いていたもので、いつかその主要なものを調べて貰つて、名札を立て、子供達の植物知識の手引きにしたいと思ひながら、果すことが出来ないうちに、去る四月十三日、広島大学の植物学教授堀川芳雄氏が所要あつて来訪されたので、ちよつと一見して貰おうと思つて、伊勢ヶ浜に案内したところ、学者らしい熱心さで、一時間近くも黙って観察し、崖を降りたりして調査して頂いた。側についていたので私も色々教えて頂き「みみずばえ」と言つて美々津原産のはえの木だとか「しやりんばえ」とかいう大島産の染料に使う木、飯盛の花は半分しか開かないものだとか、はじめて聞いた新知識

宮崎県日向市富島町(昭和三年四月三日調) 伊勢ヶ浜日知屋城跡の植物 堀川芳雄

- 【キク科】オホシバ、ハルノゲシ、オオアレチノギク、タバコ、ヨメナ、ヤブタバコ、ハコグサ
- 【キキョウ科】ヒナギキョウ
- 【スイカズラ科】ニンドウ
- 【アカネ科】クチナシ
- 【クマツヅラ科】タツナミサウ、ホトケノザ
- 【クマツヅラ科】ムラサキ
- 【ヒルガオ科】ハマヒルガオ
- 【キク科】オホシバ、ハルノゲシ、オオアレチノギク、タバコ、ヨメナ、ヤブタバコ、ハコグサ
- 【キキョウ科】ヒナギキョウ
- 【スイカズラ科】ニンドウ
- 【アカネ科】クチナシ
- 【クマツヅラ科】タツナミサウ、ホトケノザ
- 【クマツヅラ科】ムラサキ
- 【ヒルガオ科】ハマヒルガオ

農家のメモ

◎水稲の病害虫の防除

当市では二百町歩の早稲が実施されましたが、本年は害虫の発生が多い傾向にあります。県の調査では相当量の害虫の発生をみていますので、今後の病害虫の防除には徹底して実施しよう。

◎普通水稲施肥について

従来作物の肥料の使い方については必要以上の肥料を施したり、また養分が一方だけに多く一方が非常に不足して、完全に収獲出来ない作物も多い訳です。昔から

衛生だより

文化人の集り

つくりたい気運生る

日向市は人口が約四万になりました。工業都市への発展も約束されておりますが、現在市内には文化人の小グループはほとんどなく、これかと思つた市内外にわたる文化人のサロンのありたいと、この日向市の文化人のサークルを創りたいという気運が生れております。約四百人位収容できる市の

市役所案内

◎土木課

- ①道路新設、改良、補修、排水工事。各学校の運動場、公園等の計画監督
- ②右に對する資金支拂、材料などの発注、工事日誌、資料受取などの事務
- ③庶務係
- ④課内予算関係、文書発給、備品の管理
- ⑤他係に属しない事務
- ⑥都市計画係
- ⑦市内都市計画事業の設計、設計監理
- ⑧土地地区面整理事業の設計、設計監理
- ⑨右に關する予算、各種課員は二十五名。臨時九名。常備人夫十六名。仕事をしております。

◎建築課

- ①建築確認申請の審査指導
- ②災害時における各施設の被害調査等
- ③失業対策事業係

国連憲章デーとは

六月二十六日は国連憲章デーにあたりますが、日本も国連の仲間入りをしたので今年からはお祝いすることになります。国連憲章デーとは、第二次世界大戦後、国際間の平和と友好を保持するための機構として国際連合が一九四五年に創設されたもので、自由の尊重促進にあるとありますが、日本は国連加盟して毎年のこの日を「国連憲章デー」として祝っております。

海外移住案内

海外への移住は年間何回か募集されますが、このことについてお尋ねなさいたい方は市農林課へおいで下さるとお話しいたします。

文芸愛好者の方へ

市内の文芸愛好者が集つてお互に研究し合ひ、月刊雑誌を発行しようという計画が具体化しています。御希望の方は市役所市民課